

## 令和2年度第1回千葉市緑区公民館運営審議会書面審議報告書（質問、意見、感想等）

### 1 審議期間

令和2年8月11日（火）～令和2年8月31日（月）

### 2 委員

石井委員、稲生委員、井原委員、遠藤委員、尾上委員、久保委員、近藤委員、宮城委員、安部委員、古山委員

### 3 議題

- (1) 令和元年度公民館利用状況について
- (2) 令和元年度公民館事業成果及び令和2年度公民館事業計画について

### 4 議事の概要

- (1) 令和元年度公民館利用状況について  
令和元年度における各公民館・図書室の利用状況を報告した。
- (2) 令和元年度公民館事業成果及び令和2年度公民館事業計画について  
令和元年度における各公民館の事業成果、令和2年度における運営方針、事業計画の重点項目・特色、前年度からの改善点を報告した。

### 5 会議経過

事務局より資料送付し、書面による審議により開催した。

### 6 委員からの意見

#### 議題1 令和元年度公民館利用状況について

##### 【遠藤委員】

台風の災害に依る休館を余儀なくされた椎名公民館の5ヶ月余りの利用者数減少及び、後半の3ヶ月程は新型コロナウイルス感染症で5館が全て休館に成り、例年よりほぼ18%の利用者減少となって居る。此の安全・安心な地域でさえ、死者が発生した。激甚災害では停電・断水が2週間以上に及び、自身の安全確保が最優先の課題と成ってしまいました。通常的一般生活に戻る迄は数ヶ月に及ぶ等、ライフラインの復旧に追われた。幸いにして誉田公民館では停電は無かったと聞いている。特に緑区は倒木が多く停電が3週間近くと長引く結果と成る。そして令和2年1月下旬からは新型コロナウイルスの感染拡大の始まり。

（事務局）

緑区の利用者数は、昨年9月の台風15号及び10月の集中豪雨による災害等により避難所の開設、本年3月以降の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のための休館に

より減少しております。

災害時の対応については、緑区管内で家屋の損壊・損傷、停電、断水、土砂崩れ、道路の損壊、倒木等により命に係わる甚大な被害が発生し、一定期間、避難施設として可能な限り来館者の受け入れを実施しました。地域住民が安全で安心して暮らせる災害に強い街づくりが喫緊の課題となっております。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策については、感染が拡大することがないよう、密閉、密集、密接の「三つの密」を避けながら、利用者が安全で安心して利用できる公民館の運営に取り組んでおります。

#### 【尾上委員】

講座や図書室を利用したくなるように内容の充実性への向上心が感じられた。

(事務局)

公民館では「地域に根ざした事業の開催」と「創意工夫を凝らした図書室作り」等、地域の皆様と連携をとりながら充実した公民館の運営に取り組んでおります。

### 議題2 令和元年度公民館事業成果及び令和2年度公民館事業計画について

#### 【遠藤委員】

1. 誉田公民館：H28年度～令和元年度 利用者 32,000～33,000 人であり横這いであること。事業成果は27事業で少年教育及び成人教育の2事業が応募者少なく中止と成る。他の25事業は定員に達し実施される。中でも5回のコンサート事業は人気が高く大変好評である。他15事業が100%以上と成っている。毎年秋に行われる文化祭も人気が高い。令和2年度－誉田公民館－事業計画について、令和元年度27事業、令和2年度は26事業と1事業減少だが(4)が新規事業である。少年教育(1)成人教育(2)その他(1)とする。26事業の内容で18事業が継続中であるが、それはいかに人気が高く、地域に根付いて居ると思われる。

2. 椎名公民館：令和元年度後半は台風災害の為30事業中12講座の実施。令和2年度は1年間休館に成る。

3. 土気公民館：ファミリー層向け講座が好評で来館者増となる。土気地域の方に講師依頼し地元名士講座継続する。

4. 越智公民館：地域の要望や団体と連携して全33講座の実施。地域資源(自然・人)の活用、社協、地域団体と連携する。多世代型の講座や要望に応じた内容の充実、高齢者や女性に特化した講座の拡充。

5. おゆみ野公民館：前年度の講座の見直し、改善をし、地域住民のニーズに応じた新規講座の企画の実施。広報活動の充実、地域人材の活用した講座を増やす。成人教育の参加可能な日程調整に配慮した。

(事務局)

令和元年度事業については、「地域に根ざした事業」「地域から要望があった事業」「行

政機関・地域・団体との連携事業」「新たに取り組んだ事業」等、各分野で多岐にわたり各公民館の独自性を発揮して公民館事業の活性化に取り組みました。

令和2年度事業計画についても好評であった前年度事業を踏襲して、「地域の特性」と「地域の連帯・連携」を活かし、年間を通して幅広い分野でバランスのとれた事業を実施したいと考えております。

事業開催日程については、サークル団体の活動日程と主催事業の開催日程の部屋割りの調整をとりながら、引き続き充実した内容で、より多くの事業を企画・実施したいと考えております。

なお、コロナ禍の状況で、10月1日現在、発声、身体接触、飲食を伴うサークル活動の制限や調理室での主催事業は見合わせております。

#### 【尾上委員】

昨年度は大雨による災害、今年度はコロナウイルスと体験した事のない状況ですが、そんな中でも利用しやすい環境作りをお願いします。

(事務局)

千葉市の指導の下、台風等の災害による避難者受け入れ施設としての環境整備と緊急時の地域住民への情報発信・伝達等の広報活動について積極的に取り組んでまいります。

#### その他 質問・意見

##### 【遠藤委員】

令和2年度4月の新年度に入り台風の影響により閉館を余儀なくされた椎名公民館には大変お気の毒ですが。各5緑区公民館は各地域に根差し知名度や事業・活動を十分理解して居り、サークルのジャンルやメニューも広く、楽しい、地元にも愛され、活動の中心的存在は長い歴史の有る公共の場を提供している。

これからも各地域の人材、資源の活用や、各小・中・町内会、各協議会（沢山有る）スポーツクラブ、パラリン活動団体など。キャパを広げてPR活動をお願いしたいと思っております。

(事務局)

地域社会との連携を密にしながら、学びを通じた地域活動の拠点づくりを積極的に進めていきます。また、公民館と各分野での人的交流及び情報交換を密にして、情報の共有化と発信について取り組んでまいります。

##### 【尾上委員】

コロナウイルスの影響で学校への訪問が難しかった時期に公民館を利用させて頂きました。とても助かりました。その時、コピー機等の使用（有料）ができるのもよかったです。

(事務局)

施設管理運営上、コピー機等の公民館備品は、原則として公民館内の活動に関する場

合に限り、利用が可能となっております。詳しくは職員にお尋ねください。

#### 【久保委員】

椎名公民館についてお伺いします。椎名公民館は今年の台風による土砂崩れ以降休館となっております。私の住んでいるおゆみ野地域は自治会館等がなく公共施設（鎌コミ、おゆみ野・椎名公民館）が唯一地域の皆様にとってなくてはならない拠点の場となっております。それが場を失い高齢者は近場での居場所や交流の場を失い孤立化傾向にあります。一刻も早く高齢者、地域住民の為、地域の活性化の為にも公民館の開館を強く望みます。

今後の椎名公民館の開館予定はどのようになっていますでしょうか。地域へ、情報提供していただくと有難いです。よろしくお願い致します。

（事務局）

椎名公民館については、現状のままでは公民館の安全性を確保できないことから、令和2年度末まで休館することが決定しております。令和3年度以降については、現在、関係部署と協議・調整を行いながら検討しているところです。協議・調整が整い次第、地域の皆さまへ説明の場を設けることを考えております。

なお、椎名公民館の休館に伴いまして、椎名小学校の特別教室を土曜・日曜・夏休み等の長期休みに利用することができますので、ご利用の際は、誉田公民館へお尋ねください。